市報 にいがた

昭和47年8月15日発行

No. 344

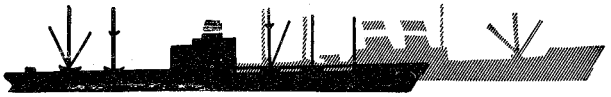
毎月3回5・15・25日発行（昭和30年9月20日 第三種郵便物認可）
定価 1部3円

発行所 新潟市役所
新潟市西堀通6番町866
電話 代表(23)1000
編集人 本間高明
印刷所 (株)旭光社

市の人口

		前月比
人口	394,505	(+516)
男	192,756	(+376)
女	201,749	(+140)
世帯数	119,412	(+1,095)

47. 6. 30現在



成功させよう！新潟まつり

大民謡流し、パレード、花火大会

大民謡流し

全市民あげて参加し楽しむ新潟まつりが、ことしも二十日の大民謡流しをかわ切りに四日間、盛大に行なわれます。

新潟まつりのスタートを飾る大民謡流しは、東と中央の二会場で開かれます。

◆とき 二十日は後七時から同九時まで。二十一日と二十二日の花火大会が二十三日に延期された場合は、中止となります。

◆ところ 万代町通り

◆題目 新潟甚句、佐渡おけさ、相川音頭、相川甚句

〈中央会場〉

◆とき 二十一日は後七時から同九時二十五分まで。

◆ところ 東堀通の三番町から十番町まで、それに古町通の四番町から九番町までの二カ所。

◆題目 新潟甚句、佐渡おけさ（十六年の流し踊り）

〈雨の場合〉

二十日の東会場は中止、二十一日の中央会場は二十三日に延期になります。

ただし二十二日の花火大会が二十三日に延期された場合は、中止となります。

前夜祭

二十一日、三時半から白山神社で行なわれ、祭典終了後まつり役員、先太鼓などが白山神社から古町を通り、大和アパート前まで行進。この日午後六時から前夜祭パーティーも小学アパート上で開かれます。

これに出席されたい方は、今月十八日午後五時までに会費八百円をそえて、商工会議所観光課へ申し込んでください。

まつり行列

大民謡流しで盛り上った新潟まつりは二十二日、二十三日のエネルギッシュな"まつり行列"へと引き継がれます。

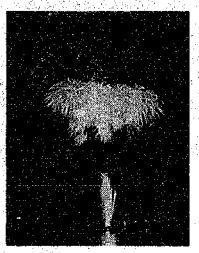
はちきれんばかりの若さと、おとな顔負けのバチさばきで、すっかりお馴染みとなった子どもたち太鼓隊へ到着の予定。御座船のほか供奉、新潟まつりのシンボルともいえる「万代ばし」など、装飾な顔ぶれです。

◆行列の順序 音楽隊―まつり役員―万代ばし―住吉行列―町内子どもみこし―芸鼓―仮装―方代太鼓山車―広告山車の順序となっています。

水上渡御

二十三日、正午に万代島の水盆物揚場を出発、新潟港をパレード、午後一時十分ごろに佐渡汽船岸壁へ到着の予定。御座船のほか供奉船約五十隻が参加することになっています。

花火大会



昼花火は二十二、二十三日の午前六時から午後三時まで、夜の花火大会は二十二日、午後七時から九時までです。

雨の場合はいずれも延期になります。打ちあげ場所は昼花火が白山高校前の信濃川中州、夜花火が関屋昭和小学校裏の信濃川船上です。

打ちあげ数は約三千発、スターマイン十八組、県内ともあります。

見物人を外出されるときは、必ず"火のもと"を点検してください。

子どもだけの花火遊びは非常に危険です。安全な場所で、おとなといっしょにさせましょう。

交通規制に注意

市内各所が通行止めに

とかくまつりに際しあるまり「火のもと」を忘れがちなもので、いらまつりが楽しくても、火事を出したのでは、どうしようもありません。

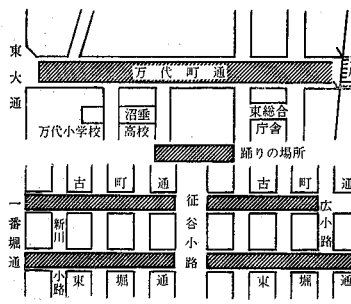
花火大会当日は、東大通、万代橋、住吉小路、東中通、一番堀通、昭和大橋などで両側駐車禁止となり通行規制が行なわれます。

大民謡流しの二十日、二十一日は午後六時から九時半まで、踊りの会場となる道路が通行止め、そのほか方代橋、昭和大橋とも歩行者は一方通行となりますのでご注意ください。

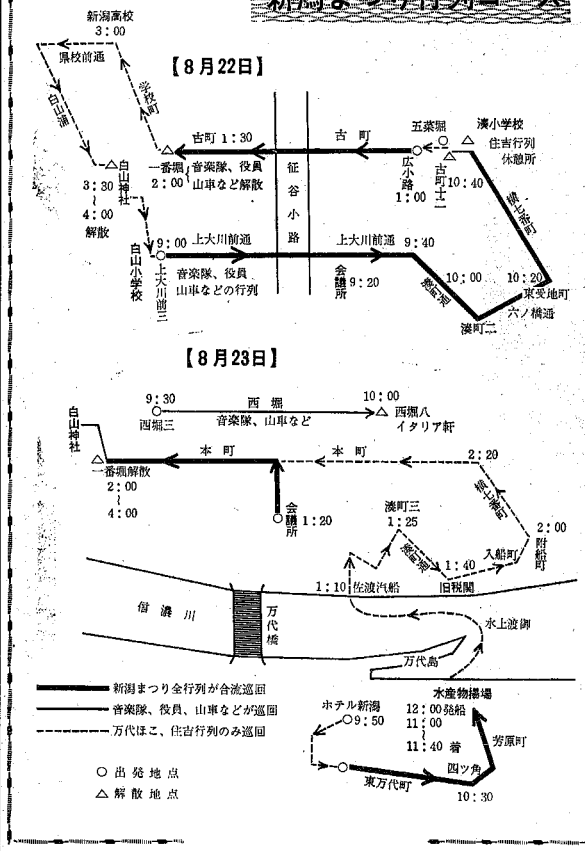
また、まつり行列のコースに当たる道路が通行止めとなるほか、二十二日の花火大会当日は、しかも安全に花火大会を見物するため、市内各所で車の通行止め、駐車禁止、一方通行など交通規制が行なわれます。

この日は、花火の打ち上げ場所八千代橋上手付近は陸上、水上とも立ち入り禁止です。このほか方代橋、昭和大橋とも歩行者は一方通行となりますのでご注意ください。

大民謡流しの会場



新潟まつり行列コース



安全に、有利に……
リッキー・ワリコーのモットーです。

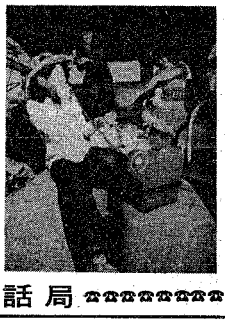
5年貯蓄 利回り年6.8%
リッキー
- 手軽で高利回りの5年貯蓄。
- 確定利付きですから利回りは変わりません。
- 元本はもちろん安全。
- 高利回りだから㊙がイキます。

1年貯蓄 利回り年5.708%
ワリコー
- 手軽で高利回りの1年貯蓄。
- 割引料(利息分)は先取り。
- 元本はもちろん安全。
- 税金は源泉分離8%だけ、申告不要。

日本興業銀行新潟支店 新潟市西堀通六(市役所隣) TEL㉓2331㊦951

でんわコーナー

第3回 電信電話 フォトコンテスト



＊題 材―電報または電話に関するもの
＊規 格―①白黒の部―四ツ切
②カラーの部―キャビネ（リバーサルを除く）
＊締め切り―昭和47年9月20日（当日消印有効）
＊賞 ―白黒の部・カラーの部ともそれぞれ推せん1点2万円・他多数
＊送り先（〒380）長野市南長野 信越電気通信局写真コンテスト係
＊お問い合わせ――29―9428 新潟電話局広報係

新潟電話局